

親子のコミュニケーション

— 関係性を豊かに育む —

正高信男 教授

(京都大学霊長類研究所)

赤ちゃんがことばを話す前から親子のコミュニケーションは豊かに展開されており、発達初期からの親との関係性に支えられて、子どもたちは健やかに成長していきます。しかし、虐待などによって不適切な養育を受けた子どもたちは、そうした体験に恵まれず、一般的な共通感覚がうまく伝わらなかったり、ことばで通じあうことが難しいことも少なくありません。

今年度の公開講座では、ヒトを含めた霊長類のコミュニケーション研究の第一人者で、評論家としても有名な、正高信男先生をお迎えして、生物としてのヒトの子育ての特徴や、発達初期の親子のコミュニケーションの重要性について学び、親子の関係性を豊かに育むための子育てのあり方を一緒に考えていきたいと思っています。

日時:2013年11月12日(火)

(12:30 受付開始 13:00 開会 15:30 閉会)

会場:子どもの虹情報研修センター 大研修室

参加費:無料

講師紹介

大阪大学大学院人間科学研究科博士課程修了。アメリカ国立衛生研究所客員研究員、京都大学霊長類研究所助手等を経て、現在、同研究所教授。「0歳児がことばを獲得するとき」「ヒトはなぜ子育てに悩むのか」「ケータイを持ったサル」「父親力 母子密着型子育てからの脱出」ほか、著書多数。

子どもの虹情報研修センター

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町983番地

TEL 045-871-8011 ☒ info@crc-japan.net

http://www.crc-japan.net



参加申込書 定員 200 名

子どもの虹情報研修センター H25 年度公開講座

フリガナ
氏名 (連名可) _____

所属等 _____

地域名 _____ 都道 _____
(所属先・自宅) _____ 府県 _____

電話番号 () - _____
(所属先・自宅)

FAX 番号 () - _____
(所属先・自宅)

- 定員になり次第、先着順で締め切りとさせていただきます。
ホームページに締め切りのお知らせを掲示しますので、ご確認の上、申し込み下さい。
- 申し込み後の通知はありませんので、ご了承下さい。
- 駐車場がありませんので、当日は自家用車でのご来場はご遠慮下さい。

